

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 318

1985. 8. 12

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
広報教育室(TEL.092-641-1101)
内線 2505

目 次

1. 「VP利用者グループ」結成の呼びかけ 1
2. 文書処理システムODM講習会および懇談会の開催について 2
3. 英日自動翻訳システムATLAS-Iの使用について 2

1. 「VP利用者グループ」結成の呼びかけ

すでにセンターニュースNo.317でお知らせしましたように、本年12月よりベクトルプロセッサVP100が稼動を開始します。このプロセッサは、パイプライン方式で並列処理することによりFortranプログラムを高速に処理します。しかし、このVPを効果的に利用するためには、高速化の手法・VP向きアルゴリズムの開発、入出力についての考察、有用なライブラリの収集など、解決していかなければならない課題も数多くあります。

そこで、以下のような活動を目的として、標記グループ結成を呼びかけたいと思います。

- 1) VP利用のためのノウハウの交換、その収集と蓄積
- 2) 高速化、チューニングに関するプログラム相談
- 3) 大容量入出力についての対策
- 4) このグループ主催による研究会の開催

とりあえず、第1回目の会合を下記のように持ちたいと思います。この会合では、利用者が現在使用しているプログラムをテストプログラムとして収集し、実際にVP上で実行して、その性能評価およびチューニングについてのプログラム相談等に備えたいと思います。研究室でどうしても高速化したいプログラム、高速化により研究の進展が期待できるプログラムなどをお持ちの方は、是非この会合に参加していただきたいと思います。その他、大型科学技術計算に興味をお持ちの方は奮ってご参加ください。

記

- ・日 時 8月26日(月) 13時30分～15時30分
- ・場 所 大型計算機センター会議室(5階)
- ・内 容 (1) VPテスト試用のためのプログラムの収集について

(大型計算機センター 武富)

(2) その他

(ライブラリ室 電(内)2523)

2. 文書処理システムODM講習会および懇談会の開催について

下記のとおり講習会および懇談会を開催いたしますので、受講希望者は共同利用掛(電(内)2505)へお申し込みください。

記

- ・期 日 9月6日(金)
- ・募集人員 40名
- ・会 場 大型計算機センター多目的講習室(3階)
- ・内 容 ODMによる文書の作成, 編集, 印刷
日本語による電子メール
- ・テキスト センターで用意
- ・時 間 割

	10:00	12:00	13:30	15:30
6日(金)	ODMの使用法	昼休み	ODMに関する懇談会*	

- ・懇談会には、富士通よりODM開発者が列席されますので、ODMに関する意見・要望をお持ちの方、あるいはセンターでは分らない詳しい説明を求めたい方は、是非ご出席ください。なお、懇談会はセンター会議室(5階)で行います。

3. 英日自動翻訳システムATLAS-Iの使用について

標記システムが使えるようになりました。これは、英文テキストを日本語に翻訳するシステムです。TSS、バッチいずれでも使用できます(コマンド名、カタログドプロシジャ名はともにATLAS1)。マニュアル[1]を参照のうえご使用ください。

参考文献

1. 計算機マニュアル FACOM OS IV ATLAS-I解説書(70AR-3000-1), 富士通(株)。

(ライブラリ室 電(内)2523)